

令和5年度 第2回苫小牧市航空機騒音対策協議会

日時：令和5年9月14日（木）

午後6時30分

場所：JFEリサイクルプラザ苫小牧
2階 会議室

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 副市長挨拶

4 議 題

(1) 報告事項

ア 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転について

- ① 「千歳基地における米軍再編に係る訓練移転」に関する主な経過
について 【資料 1-1】
- ② 千歳基地における米軍再編に係る訓練移転（共同訓練）について 【資料 1-2】
- ③ 令和5年8月29日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転
に関する連絡協議会」での要請・質問事項及び回答について 【資料 1-3】
- ④ 米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転について 【資料 1-4】
- ⑤ 令和5年9月4日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転
に関する連絡協議会」での要請事項及び回答について 【資料 1-5】
- ⑥ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について 【資料 1-6】
- ⑦ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に伴う騒音測定地点について 【資料 1-7】
- ⑧ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過について 【資料 1-8】

イ 米軍再編に伴う米軍機訓練移転について

- ① 米軍再編に係る航空機訓練移転について 【資料 2-1】
- ② 米軍再編に係る各基地への訓練移転及び中止について 【資料 2-2】
- ③ 沖縄県の負担軽減調査結果について 【資料 2-3】

5 その他

「千歳基地における米軍再編に係る訓練移転」に関する主な経過

令和 5 年 8 月 29 日	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催 (北海道防衛局)
	「千歳基地における米軍再編に係る訓練移転(共同訓練)について」 (概略通知)
	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」として の要請及び千歳市・苫小牧市からの個別要請、質問
	「第 28 回 苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」開催
令和 5 年 8 月 30 日	商工会議所、町内会連合会、警察署、医師会ほか関係機関への協力 要請
令和 5 年 9 月 4 日	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催 (北海道防衛局)
	「米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転について」 (詳細通知)
	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」として の要請及び千歳市・苫小牧市からの個別要請
	「苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」部員へ訓練計画概要を周知
令和 5 年 9 月 5 日	商工会議所、町内会連合会、警察署、医師会ほか関係機関へ訓練計 画概要を周知

令和 5 年 8 月 2 9 日

北 海 道 防 衛 局

千歳基地における米軍再編に係る訓練移転(共同訓練)について

米軍再編に係る訓練移転について、現在、千歳基地において9月下旬から10月上旬の期間に訓練を実施する方向で日米間で調整中です。

訓練移転の期日、参加部隊等の具体的な計画の概要については、決まり次第、お知らせします。

以 上

令和5年8月29日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」での要請・質問事項及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の3者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

- 1 土曜日・日曜日・祝日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。

また、米軍帰還に際しても、土曜日・日曜日・祝日及び早朝・深夜に飛行することのないよう配慮すること。

- 2 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。

《回答》

①及び②については包括的に回答させていただきます。

千歳基地における訓練の実施に当たり、土日・祝日及び早朝・深夜における訓練はもとより、訓練空域、飛行経路及び飛行方法などについても、航空自衛隊と同様の態様となります。

また、協定についても平成19年1月に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認事項を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。

また、米軍帰還の際の土日・祝日及び早朝・深夜の飛行につきましても、地元を配慮するよう、米側に求めてまいります。

- 3 米軍人の外出時等の対応など本道滞在中における規律の維持に万全の対応を行うこと。

《回答》

米軍人の本道滞在中における北海道防衛局の対応については、前回と同様、必要に応じてサポートを行い、トラブルの未然防止に努めてまいります。

規律の維持についても、防衛省として平素から米側に対して、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、改めて当局からも米軍に申し入れを行ってまいります。

- 4 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。

《回答》

訓練期間中における騒音測定については、これまでと同様に実施し、騒音測定結果についても、速やかに公表したいと考えています。

5 訓練の安全管理及び参加する戦闘機の整備・点検など安全確保に万全を期すこと。

《回答》

航空機の運用に当たっては、安全の確保が大前提であり、航空機による事故は地域の方々に不安を与える、あってはならないものであると認識しています。

当局としては、訓練部隊に対し、航空機の点検・整備の確実な実施や安全管理に万全を期すよう求めてまいります。

6 説明会や米軍ブリーフィング等の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。

《回答》

当局としては、地元の皆様への情報提供については、大変重要と認識していることから、米軍によるブリーフィングの開催を求めているところです。

また、当局としても説明会の開催を予定しているところです。

関係自治体等への情報提供については、引き続きお知らせできる情報が得られ次第、迅速かつ確実な情報提供に努めてまいります。

7 訓練終了後の「検証」を必ず行うこと。

《回答》

訓練終了後における訓練の状況及び騒音測定結果に係る「検証」については、これまでと同様、可能な限り対応してまいりたいと考えています。

8 これまで実施された訓練移転によって、沖縄の負担がどの程度軽減されたのか、期限を決めて目に見える形で検証すること。

《回答》

米軍再編に係る訓練移転は、嘉手納飛行場における航空機による訓練だけでなく、三沢及び岩国飛行場の航空機が嘉手納飛行場に飛来して実施している訓練も移転の対象としており、嘉手納飛行場における更なる騒音軽減に資するものです。

国内・国外の訓練移転を積み重ねることにより、嘉手納飛行場の周辺住民の方々のご負担を軽減できるものと考えています。

他方、嘉手納飛行場の運用の全てを把握しているわけではなく、航空機訓練移転による負担軽減の効果を定量的にお示しすることは困難であることを御理解願います。

●苦小牧市の個別要請

1 沖縄の負担軽減について、米軍外来機における飛来訓練等の抑制など、沖縄県の方々が負担軽減を実感できるように努めること。

《回答》

日米両国は、航空機の訓練移転を行う期間中、沖縄の飛行場における米軍の訓練活動の影響について配慮することとしており、防衛省としても、訓練移転の都度、米側に対し配慮要請を行っています。

その上で、嘉手納飛行場に所属する航空機の訓練移転について、本年2月に実施された訓練移転では、F-15戦闘機12機等が、約3週間沖縄を離れることになりました。

その間、訓練移転がなければ、沖縄で実施されることとなる訓練の時間を含めた米軍機の運用全体が削減されたとの効果があったものと考えています。

また、嘉手納飛行場の騒音実態の把握に継続的に努めており、実態を踏まえて、

- ・ 米軍に対し、騒音規制措置の遵守や、地元の重要な行事に配慮するよう申入れを行い、
- ・ さらに、住宅防音工事の助成など、地域社会との調和に係る各種施策を通じて、周辺住民の方々のご負担を可能な限り軽減できるよう努めるなどの措置を講じているところです。

いずれにしましても、防衛省としては、今後とも米側に対し、嘉手納飛行場における騒音の軽減が図られるよう一層の協力を求めるとともに、可能な限り地元の負担軽減に努めてまいります。

2 千歳基地では、航空機からの部品落下が繰り返し発生していることから、米軍機を含む機体の整備、点検の強化を図るとともに、事故が発生した場合は、原因究明及び再発防止策について速やかに情報提供を行うこと。

《回答》

(自衛隊について)

航空機による事故等により、基地周辺住民の方々に不安を与えることがあってはならないのは当然です。

防衛省・自衛隊としては、機体の整備について、飛行前後の点検のみならず、千歳基地、補給処等において定期的な整備の点検を行い、飛行安全及び品質管理の上で重要な構成品については、定期的に交換を行う等、機体の安全性を確保する上で必要な措置を講じています。

さらに、隊員の教育においては、パイロットの安全教育に万全を期すことはもとより、整備員についても、安全教育や飛行前後の機体の整備点検等を通じ、安全確保に関する指導を行っています。

防衛省・自衛隊としましては、地域に与える影響を最小限に留めるよう、引き続き自衛隊機の安全管理の徹底を行い、部品紛失・事故等の防止に引き続き万全を期してまいります。

また、万一、事故等が発生した場合には、これまでと同様、地元自治体等への情報提供について、適切に対応してまいります。

(米軍について)

米軍機の飛行に際しては、安全の確保が大前提であり、引き続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うとともに、地域住民に与える影響を最小限にとどめるよう求めていく考えです。

なお、千歳基地での訓練移転において米軍戦闘機や輸送機の事故が発生した場合には、その原因及び今後の対応について情報が得られ次第、苫小牧市を含む関係自治体に迅速かつ確実に情報提供を行うなど、適切に対応してまいります。

●苫小牧市の質問事項

- 1 これまでは、訓練の3週間前に概略通知、1週間前に詳細通知をいただいておりますが、今回は早い段階で概略通知をいただいております。

当市としては、市民への情報提供が早期に実施できるため、大変有難く受け止めておりますが、今後においても早期に通知をいただけるのか、お伺いいたします。

《回答》

予断をもって回答することは困難ですが、引き続き早期の情報提供に努めるよう日米間で調整してまいります。

(お知らせ)

令和5年9月4日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転について

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転(共同訓練)について、以下のとおり実施することとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は132回目(国内67回及びグアム等65回)となります。国内への訓練移転は、平成18年5月の再編の実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

我が国を取り巻く安全保障環境がより一層厳しさを増す中、日米共同訓練を行うことは、日米共同対処能力の維持・向上に大きく資するのみならず、日米それぞれの戦術技量の向上を図るうえで有益なものとなります。

- 訓練期間:令和5年9月26日(火)～10月4日(水)
(人員、物資輸送のため航空機が期間の前後に飛来する予定)
- 参加部隊:【米 軍】第35戦闘航空団(三沢)、第18航空団(嘉手納)
【航空自衛隊】第2航空団(千歳)
- 使用基地:千歳基地
- 訓練空域:北海道西方空域、三沢東方空域
- 演練項目:戦闘機戦闘訓練等
- 参加規模:タイプⅡ
【米 軍】F-16×12機程度及びE-3G×1機
人員220名程度
【航空自衛隊】F-15×8機程度

※本内容については、今後、変更される場合があります。

以上

令和5年9月4日開催の「米軍再編に係る千歳基地への 訓練移転に関する連絡協議会」での口頭要請事項及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

連絡会議として、重ねてのお願いとなるが、協定の遵守、訓練情報の提供など、先日要請した8項目について、改めてお願いします。

《回答》

連絡会議から要請のありました8項目についての再度の要請につきましては、先般の連絡協議会において、お答えさせていただいたとおりですが、協定を遵守するとともに、航空機の安全確保及び米軍人の規律の維持について、改めて当局から米軍に申し入れを行うこと、米軍と調整し可能な限りの情報提供に努めるなど、これまでと同様、周辺住民の安心・安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えています。

●苫小牧市の個別要請

- 1 当市では毎年、訓練移転元である、嘉手納飛行場周辺の沖縄市、嘉手納町、北谷町に対し、負担軽減に関する調査を実施しているが、「外来機の飛来により負担軽減の実感がない」との声があるため、外来機の飛来抑制に対する具体的な対策を行うこと。

《回答》

日米両国は、航空機の訓練移転を行う期間中、沖縄の飛行場における米軍の訓練活動の影響について配慮することとしており、防衛省としても、訓練移転の都度、米側に対し配慮要請を行っています。

その上で、嘉手納飛行場に所属する航空機の訓練移転について、本年2月に実施された訓練移転では、F-15戦闘機12機等が、約3週間沖縄を離れることになりました。

その間、訓練移転がなければ、沖縄で実施されることとなる訓練の時間を含めた米軍機の運用全体が削減されたとの効果があったものと考えています。

また、嘉手納飛行場の騒音実態の把握に継続的に努めており、実態を踏まえて、

- ・ 米軍に対し、騒音規制措置の遵守や、地元の重要な行事に配慮するよう申し入れを行い、
- ・ さらに、住宅防音工事の助成など、地域社会との調和に係る各種施策を通じて、周辺住民の方々の御負担を可能な限り軽減できるよう努めるなどの措置を講じているところ です。

いずれにしましても、防衛省としては、今後とも米側に対し、嘉手納飛行場における騒音の軽減が図られるよう一層の協力を求めるとともに、可能な限り地元の負担軽減に努めてまいります。

2 沖縄の負担軽減について、目に見える形での検証を要請しているが、その回答において、令和2年度までは一例として、騒音測定値や平均離着陸回数を比較した数字が示されていたが、前回からその回答がないため、具体的な数字を示すこと。

《回答》

これまでに、嘉手納飛行場に所在する航空機の訓練移転については計49回、普天間飛行場に所在するオスプレイ等の訓練移転については計18回実施したところです。

これらの訓練移転により、本来は沖縄で行われる訓練の一部が本土等に移転されたことで、沖縄における駐留及び訓練時間が削減されることから、一定程度の負担が軽減されていると考えています。

防衛省としては、目に見える形での沖縄の負担軽減が図られるよう、今後も訓練移転を着実に積み重ねるなど、全力を挙げて取り組んでまいります。

3 今回の訓練では、三沢基地所属のF-16が参加するが、令和3年11月30日に燃料タンク投棄事案が発生していることから、安全確保に最大限配慮するとともに、原因や今後の対策などについて、情報提供すること。

《回答》

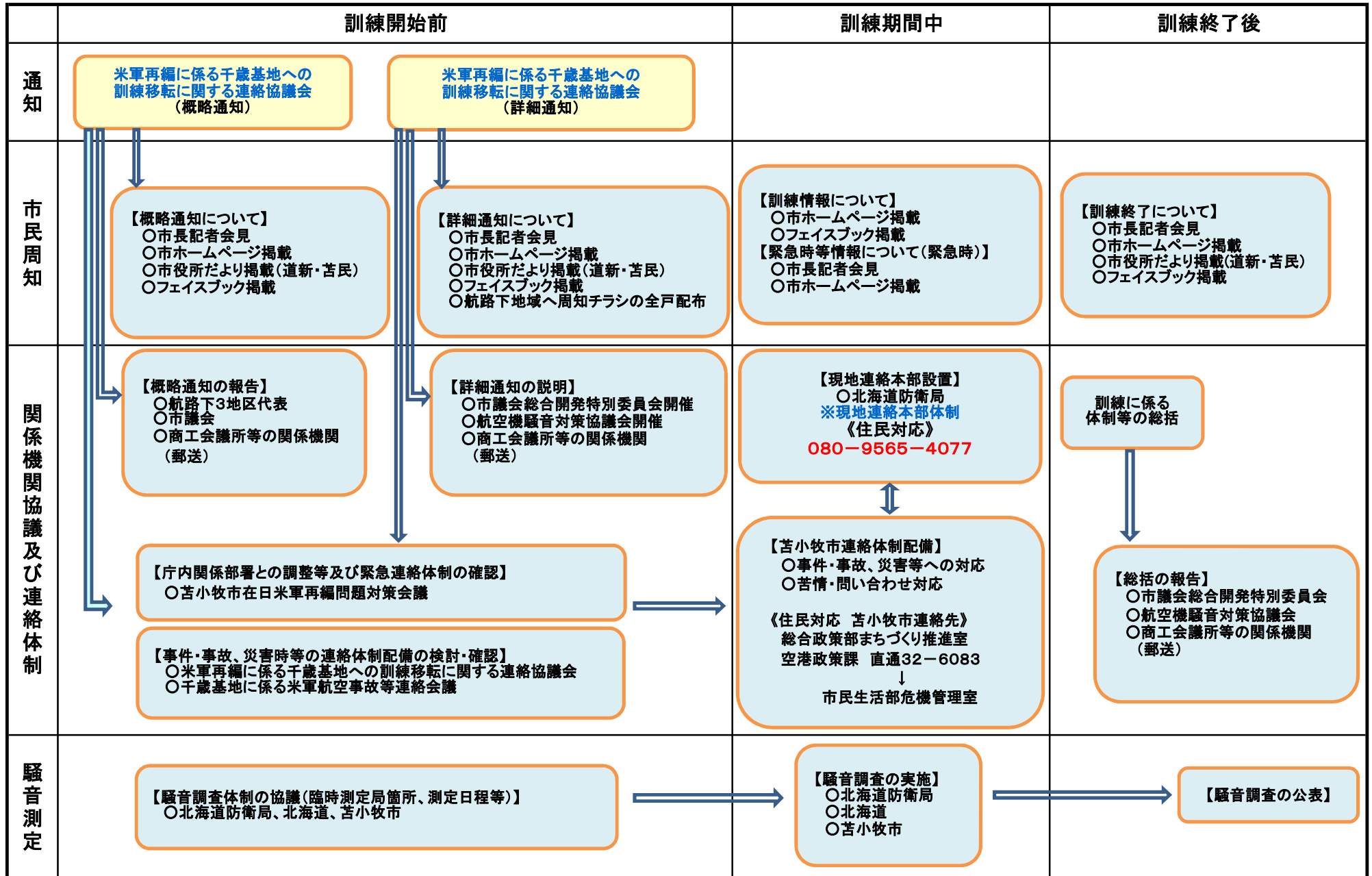
令和3年11月30日に発生した米空軍三沢飛行場所属F-16戦闘機による燃料タンク投棄について、米側からは、

- ・ 本事案は、油圧が急激に低下したことによるエンジン出力の低下によるものであり、
- ・ エンジン及び全ての関連部品の点検・交換を行ったとの説明を受けております。

いずれにしましても、航空機の運用に当たっては、安全の確保が大前提であり、航空機による事故は地域の方々に不安を与える、あってはならないものであると認識しています。

当局としては、訓練部隊に対し、航空機の点検・整備の確実な実施や安全管理に万全を期すよう求めてまいります。

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について



苫小牧市より ○○地区 にお住まいの方へ お知らせです

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への 訓練移転（共同訓練）について

訓練計画概要

防衛省より、以下のとおり通知がありましたので、お知らせします。

- 訓練期間：令和5年9月26日（火）～10月4日（水）
（人員、物資輸送のため航空機が期間の前後に飛来する予定）
- 参加部隊：【米軍】第35戦闘航空団（三沢）、第18航空団（嘉手納）
【航空自衛隊】第2航空団（千歳）
- 使用基地：千歳基地
- 訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練等
- 参加規模：タイプⅡ（1回につき6～12機の米軍機又は8～14日間参加する訓練）
【米軍】F-16×12機程度、E-3G（早期警戒管制機）×1機、
人員220名程度
【航空自衛隊】F-15×8機程度

※内容については、今後、変更される場合があります。

訓練情報

- 訓練期間における、深夜・早朝(22:00～7:00)及び土日の訓練は予定されていません。
- 米軍F-16は9月25日(月)に飛来し、10月4日(水)に帰還予定です。
- これまでの訓練では、概ね午前と午後に離着陸が行われていますが、具体的な計画は天候や日米間の調整結果を踏まえて、決定する予定です。
- 航空自衛隊が通常実施している訓練と同様に、日没後の訓練を行う予定です。
(訓練期間中に最大4回)

市の対応

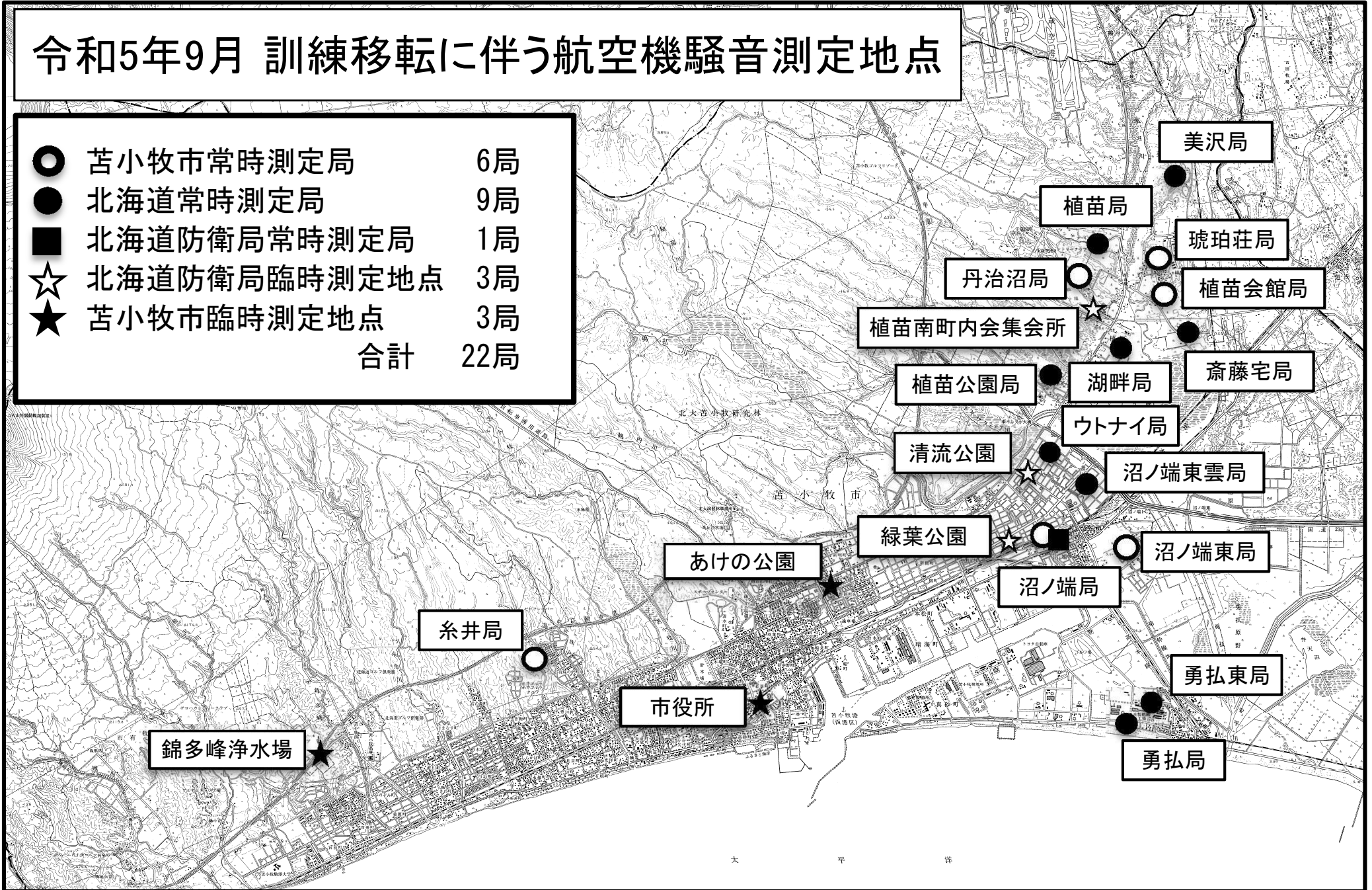
- 北海道防衛局に対して、訓練の安全管理や戦闘機等の整備、点検強化を図るとともに、市民の安全・安心のため、万全の体制で訓練を行うよう強く要請しています。
- 関係機関と緊密に連携を図り、いち早い情報収集に努め、訓練情報や騒音測定結果等を市ホームページで随時お知らせします。

問い合わせ先

苫小牧市役所 総合政策部 まちづくり推進室 空港政策課
【電話】(直通) 32-6083 (代表) 32-6111

令和5年9月 訓練移転に伴う航空機騒音測定地点

○	苫小牧市常時測定局	6局
●	北海道常時測定局	9局
■	北海道防衛局常時測定局	1局
☆	北海道防衛局臨時測定地点	3局
★	苫小牧市臨時測定地点	3局
	合計	22局



◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
18	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度					H19.1.11通知、3月を目途にとし 回数不明記はないが1回と思われる	
	築城	H19.3.5(月)～3.8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の 連絡会議		
	計	築城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣		
19	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプII (1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度					H19.1.31通知	
	小松	H19.5.16(水)～5.23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。	
	築城	H19.6.18(月)～6.22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無		
	三沢	H19.7.16(月)～7.21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない	
	新田原	H19.9.3(月)～9.5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣		
	百里	H19.10.15(月)～10.19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣		
	小松	H19.11.5(月)～11.16(金)	F15×12機 約180人	II	嘉手納	無	F15事故調査のため中止	
	百里	H20.1.15(火)～1.18(金)	F16×5機 85人	I	三沢	無		
	新田原	H20.2.12(火)～2.15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無		
	千歳	H20.2.25(月)～2.28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:2回 新田原:2回 計:8回		I:8回 II:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣			
20	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : タイプII (1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 併せて10回程度					H20.6.20通知	
	三沢	H20.7.23(水)～7.30(水)	F15×6機 約80人	II	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。	
	新田原	H20.9.2(火)～9.4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無		
	小松	H20.12.1(月)～12.5(金)	F16×6機 約80人	II	三沢	無		
	千歳	H20.12.8(月)～12.12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣		
	新田原	H21.2.23(月)～2.27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無		
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:2回 計:5回		I:3回 II:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣			
21	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプII (1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度					H21.1.28通知	
	千歳	H21.4.20(月)～4.23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣		
	三沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	II	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。	
	百里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。	
	小松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	II	①岩国 ②三沢	無	11/14・15の土日の訓練は行われていない。	
	百里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	II	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。	
	三沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	II	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加	
	築城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:2回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 計:6回		I:2回 II:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:1回	1基地派遣			
22	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) タイプII (1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) タイプI・IIあわせて15回程度					H22.1.29通知	
	小松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA18×10機 約180人	II	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。	
	三沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	II	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。	
	千歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	II	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。	
	小松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F16×12機 約200人	II	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実施されたため土日の訓練有り。	
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 計:4回		I:0回 II:4回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
23	計画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23.10.4通知	
	築城	H23.7.8(金)～7.15(金)	F16×6機 約90人	II	三沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。	
	グアム	H23.10.10(月)～10.31(月) (実績:H23.10.10～10.28)	FA18×20機 約400人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H23.12.1(木)～12.18(日) (実績:H23.12.5～12.19)	FA18×20機 約650人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.2.6(月)～2.24(金)	F15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無		
	計	千歳:0回 小松:0回 三沢:0回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回		I:0回 II:2回 グアム:3回	三沢:1回 岩国:3回 嘉手納:1回	派遣無し		
24	計画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24.3.22通知	
	グアム	H24.5.14(月)～6.8(金)	FA18×20機 約600人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	千歳	H24.9.5(水)～9.7(金)	FA18×4機 約20人	I	岩国	2名派遣		
	グアム	H24.9.27(木)～10.25(木)	FA18×20機 約600人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.11.29(木)～12.18(火)	FA18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	新田原	H25.1.14(月)～1.18(金)	FA18×6機 約90人	II	岩国	無		
	グアム	H25.1.21(月)～1.30(水)	F16×14機 約190人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	計	千歳:1回 小松:0回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回		I:1回 II:1回 グアム:5回	三沢:1回 岩国:5回 嘉手納:1回	1基地派遣		
25	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25.3.27通知	
	新田原	H25.6.17(月)～6.21(金)	FA18×8機 約120人	II	岩国	無	台風接近のため17～19日で終了	
	千歳	H25.7.8(月)～7.12(金)	F16×6機 約80人	II	三沢	1名派遣		
	グアム	H25.7.10(水)～8.2(金)	FA18×20機 約550人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.8.12(月)～8.23(金)	F15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.10.28(月)～11.8(金)	F16×14機 約190人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	FA18×20機 MV-22×4機 約1,120人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	F15×14機 FA18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小松	H25.12.7(土)～12.14(土)	F15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施	
	グアム	H26.2.10(月)～2.28(金)	F16×12機 約260人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	計	千歳:1回 小松:1回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回		I:0回 II:3回 グアム:7回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:4回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
26	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H26.3.28通知	
	三 沢	H26.6.12(木)～6.24(火)	FA18×10機 約180人	II	岩国	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練及び空対地射撃訓練に参加。	
	グアム	H26.6.19(木)～7.10(木)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26.9.5(金)～9.26(金)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26.9.15(月)～10.7(火)	FA18×16機 MV22×4機 約1,140人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H26.10.18(土)～10.31(金)	F15×12機 約200人	II	嘉手納	無		
	小 松	H26.11.7(金)～11.20(木)	F16×8機 約140人	II	三沢	無		
	グアム	H26.12.3(水)～12.19(金)	F15×18機 約400人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27.2.2(月)～2.28(金)	F16×14機 約400人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27.2.9(月)～2.28(金)	F15×18機 約410人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	百 里	H27.3.9(月)～3.21(土)	FA18×5機 約60人	II	岩国	無		
計	千歳:0回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:10回		I:0回 II:4回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:3回 嘉手納:5回	派遣無し			
27	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H27.3.25通知	
	グアム	H27.7.13(月)～8.7(金)	FA18×10機 約240人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27.8.17(月)～9.4(金)	FA18×10機 約260人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	築 城	H27.8.21(金)～9.3(木)	F15×12機 約190人	II	嘉手納	無		
	百 里	H27.9.7(月)～9.18(金)	FA-18×5機 約80人	II	岩国	無		
	グアム	H27.9.11(金)～10.8(木)	FA-18×10機 EA-18×5機 約440人	グアム	岩国 三沢	無	岩国飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	三 沢	H27.12.1(火)～12.18(金)	F-15×12機 約300人	II	嘉手納	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練に参加。	
	グアム	H27.12.2(水)～12.18(金)	FA-18×10機 EA-6B×5機 約420人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H27.12.8(火)～12.11(金)	F-15×4機 約50人	I	嘉手納	無		
	千 歳	H28.1.12(火)～1.22(金)	FA-18×5機 約70人	II	岩国	1名派遣		
	グアム	H28.2.1(月)～2.28(日)	F-16×14機 約280人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H28.2.7(日)～2.28(日)	F-15×18機 約460人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H28.3.7(月)～3.18(金)	FA-18×6機 約70人	II	岩国	無		
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:12回		I:1回 II:5回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:7回 嘉手納:4回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
28	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H28.4.4通知	
	グアム	H28.7.19(火)～8.12(金)	EA-18G×5機 約190人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等への移転	
	小松	H28.7.25(月)～7.29(金)	F-15×5機 約90人	I	嘉手納	無		
	グアム	H28.9.8(木)～9.23(金)	F-15×5機 EA-18G×5機 約400人	グアム	嘉手納 三沢	無	嘉手納飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H28.9.8(木)～9.27(火)	F-15×12機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	千歳	H28.12.5(月)～12.16(金)	AV-8B×4機 約90人	II	岩国	1名派遣		
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-15×12機 FA-18×8機 約700人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場及び岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-16×14機 EA-18×6機 約440人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 グアム:5回 計:7回		I:1回 II:1回 グアム:5回	三沢:3回 岩国:2回 嘉手納:4回	1基地派遣			
29	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H29.3.29通知	
	グアム	H29.4.20(木)～5.8(月)	F-15×14機 約270人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	三沢	H29.7.7(金)～7.14(金)	F-15×6機 約160人	II	嘉手納	無		
	百里	H29.7.7(金)～7.21(金)	FA-18×6機 約140人	II	岩国	無		
	築城	H29.9.30(土)～10.7(土)	F-16×6機 約100人	II	三沢	無		
	新田原	H30.1.19(金)～1.26(金)	F-15×6機 約140人	II	嘉手納	無	米軍の運用上の都合(火山活動が飛行の安全に影響を及ぼす可能性があるため)中止	
	百里	H30.1.22(月)～1.26(金)	F-16×5機 約100人	I	三沢	無	米軍の運用上の都合(米政府の予算措置の関係上)により中止	
	グアム	H30.2.8(木)～3.6(火)	F-15×12機 FA-18×8機 約660人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H30.2.12(月)～3.9(金)	F-16×14機 約300人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
計	千歳:0回 小松:0回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:6回		I:0回 II:3回 グアム:3回	三沢:2回 岩国:2回 嘉手納:3回	派遣無し			
30	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H30.3.16通知	
	百里	H30.4.6(金)～4.12(木)	FA-18×5機 約60人	I	岩国	無		
	千歳	H30.4.23(月)～4.27(金)	F-16×6機 約100人	II	三沢	1名派遣		
	三沢	H30.5.9(水)～5.24(木)	F-35×8機 約140人	II	岩国	無		
	小松	H30.7.16(月)～7.20(金)	F-15×6機 約120人	II	嘉手納	無		
	グアム	H30.9.4(火)～9.30(日)	F-15×12機 EA-18×5機 約500人	グアム	嘉手納 三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H30.9.4(火)～9.30(日)	FA-18×10機 F-35×8機 約960人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H30.9.10(月)～9.21(金)	F-15×12機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	新田原	H30.10.27(土)～11.8(木)	F-15×8機 約140人	II	嘉手納	無		
	築城	H30.11.5(月)～11.8(木)	F-16×6機 約80人	II	三沢	無		
	グアム	H31.2.11(月)～3.7(木)	F-16×14機 約310人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H31.2.13(水)～3.12(火)	F-15×12機 FA-18×10機 約670人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H31.3.11(月)～3.29(金)	FA-18×17機 約400人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:12回		I:1回 II:5回 グアム:6回	三沢:4回 岩国:5回 嘉手納:5回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
令和元年度	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H31.3.25通知	
	グアム	H31.4.22(月)～4.27(土)	F-15×6機 F-16×6機 約270人	グアム	嘉手納三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	R1.6.3(月)～6.28(金)	FA-18×10機 約200人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	小松	R1.10.1(火)～10.4(金)	F-16×6機 約100人	II	三沢	無		
	三沢	R1.10.10(木)～11.4(月)	FA-18×12機 約170人	II	岩国	無	土日祝並びに10/10、11、28日は訓練は行われていない。	
	グアム	R2.1.27(月)～2.6(木)	F-15×12機 約210人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	R2.1.31(金)～3.6(金)	F-16×14機 EA-18×5機 約430人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は期間中において週4日実施	
	グアム	R2.2.4(火)～3.11(水)	F-15×12機 FA-18×10機 E-3×2機 KC-135×2機 約680人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は期間中において週4日実施	
	グアム	R2.3.2(月)～3.26(木)	FA-18×16機、EA-18×3機 E-2D×4機 約510人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は期間中において週5日実施	
	グアム	R2.3.6(金)～3.31(火)	FA-18×16機、EA-18×3機 約430人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は期間中において週5日実施	
計	千歳:0回 三沢:1回 百里:0回 グアム:7回	小松:1回 築城:0回 新田原:0回 計:9回		I:0回 II:2回 グアム:7回	三沢:3回 岩国:5回 嘉手納:3回	派遣無し		
2年度	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					R2.3.30通知	
	千歳	R2.8.24(月)～8.28(金)	F-15×6機 F-16×6機 約200人	II	嘉手納三沢	1名派遣		
	新田原	R2.10.26(月)～11.5(木)	F-15×12機 約200人	II	嘉手納	無		
	グアム	R3.2.1(月)～2.28(日)	F-16×15機 EA-18G×5機 約520人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施	
	グアム	R3.2.3(水)～2.19(金)	F-15×14機 E-3×2機 約370人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施	
	グアム	R3.2.3(水)～3.9(火)	FA-18×12機 約310名	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施	
計	千歳:1回 三沢:0回 百里:0回 グアム:3回	小松:0回 築城:0回 新田原:1回 計:5回		I:0回 II:2回 グアム:3回	三沢:2回 岩国:1回 嘉手納:3回	1名派遣		
3年度	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					R3.6.10通知	
	グアム	R3.6.17(木)～7.14(水)	FA-18×12機 EA-18G×5機 約470人	グアム	岩国三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週4日実施	
	グアム	R3.8.4(水)～9.3(金)	FA-18×12機 EA-18G×5機 約480人	グアム	岩国三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週4日実施	
	千歳	R3.9.13(月)～9.22(水)	F-15×12機 E-3C×1機 約240人	II	嘉手納	1名派遣		
	百里	R3.12.13(月)～12.17(金)	FA-18×8機 約170人	II	岩国	無		
	グアム	R4.1.24(月)～2.23(水)	FA-18×10機 EA-18×5機 約400人	グアム	岩国三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週4日実施	
	グアム	R4.1.27(木)～2.24(木)	F-16×14機 約240人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施	
	グアム	R4.1.31(月)～2.18(金)	F-15×12機 KC-135×2機 E-3×2機 C-12×1機 約560人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施	
	グアム	R4.3.11(金)～3.29(火)	FA-18×16機 E-2D×4機 約420人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施	
	グアム	R4.3.13(日)～3.31(木)	FA-18×16機 約290人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施	
計	千歳:1回 三沢:0回 百里:1回 グアム:7回	小松:0回 築城:1回 新田原:0回 計:10回		I:0回 II:2回 グアム:7回	三沢:4回 岩国:6回 嘉手納:3回	1名派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
4 年 度	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					R4.3.11通知	
	グアム	R4.5.30(月)～6.17(金)	FA-18×12機 KC-130×2機	F-35B×8機 約380人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施
	グアム	R4.8.1(月)～9.2(金)	FA-18×12機 約420人	EA-18G×5機	グアム	岩国 三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施
	小松	R4.8.29(月)～9.2(金)	F-16×6機 約90人	F-15×6機	II	三沢	無	
	新田原	R4.11.8(火)～11.18(金)	FA-18×10機 約110人	F-15×8機	II	岩国	無	
	築城	R4.11.10(木)～11.18(金)	F-15×12機 約190人	F-2×12機	II	嘉手納	無	
	百里	R4.11.10(木)～11.18(金)	F-16×12機 約130人	F-2×8機	II	三沢	無	
	グアム	R5.1.24(火)～2.27(月)	FA-18×12機 約480人	EA-18G×5機	グアム	岩国 三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週4日実施
	グアム	R5.2.6(月)～2.24(金)	F-15×12機 C-130×3機	KC-135×3機 E-3×2機	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施
	グアム	R5.2.8(水)～3.2(木)	F-16×12機 約260人		グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転 訓練は週5日実施
	グアム	R5.3.13(月)～3.27(月)	FA-18×16機 約340人		グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
計	千歳:0回 三沢:0回 百里:1回 グアム:6回 計:10回	小松:1回 築城:1回 新田原:1回		I:0回 II:4回 グアム:6回	三沢:5回 岩国:5回 嘉手納:2回	派遣無し		
5 年 度	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					R5.3.8通知	
	アラスカ	R5.8.8(火)～9.8(金)	F-35B×13機 KC-130J×2機	約270人	アラスカ	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練を米国アラスカ州へ移転 訓練は週4日実施 ⇒米軍の運用上の都合により中止
	千歳	R5.9.26(火)～10.4(水)	F-16×12機 約220人	E-3G×1機	II	三沢	1名派遣	
	計	千歳:1回 三沢:0回 百里:0回 グアム:0回 計:1回	小松:0回 築城:0回 新田原:0回 アラスカ:0回		I:0回 II:1回 グアム:0回 アラスカ:0回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:0回	1名派遣	

(お知らせ)

令和 5 年 7 月 27 日
防 衛 省

米軍再編に係る航空機訓練移転について

令和 3 年 3 月の「2 + 2」共同発表において、同盟の運用の即応性及び抑止態勢を維持し、将来的な課題に対処するための実践的な演習及び訓練の必要性を確認したこと、及び嘉手納飛行場等に所属する戦闘機の訓練移転等、引き続き地元の負担軽減に取り組んでいく必要があるとの観点から、米軍の抑止力を維持しつつ、沖縄を始めとする地元の負担軽減を図るための訓練移転を更に促進するための具体的な措置として、令和 4 年に発効した「在日米軍駐留経費負担（同盟強靱化予算）に係る特別協定」において、アメリカ合衆国の施政の下にある領域又は同国の領域としてアラスカを新たに航空機訓練移転先の対象とすることが合意されました。これを受け、アラスカにおける訓練実施に向けた詳細について調整を進めてきたところ、本日（令和 5 年 7 月 27 日）、日米合同委員会において次のとおり合意しました。

なお、アラスカへの航空機訓練移転の個々の計画の具体的な内容については、日米間で調整の上、公表することとしています。

1 追加された航空機訓練移転先

アラスカ州のアイルソン空軍基地、エレメンドルフ・リチャードソン統合基地、統合太平洋アラスカ演習施設とそれらの周辺区域

2 航空機移転訓練計画

航空機訓練移転の機会に、訓練移転先基地での運用状況及び訓練態様を日米双方で把握しつつ、相互運用性の向上につながる日米共同訓練が実現するよう訓練計画を検討

以 上

(お知らせ)

令和5年8月2日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から米国アラスカ州への訓練移転について

米軍再編に係る岩国飛行場から米国アラスカ州への訓練移転(単独訓練)について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は132回目(国内66回及び国外66回)となります。

米国アラスカ州への訓練移転は、日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場等で実施予定であった航空機による訓練を米国アラスカ州へ移転するもので、今回初めて実施されます。

- 訓練期間:令和5年8月8日(火)～9月8日(金)
(訓練は各週4日間程度実施)
- 参加部隊:第12海兵航空群(岩国)
- 訓練場所:米国アラスカ州のアイルソン空軍基地
- 演練項目:戦闘機戦闘訓練等
- 参加規模:F-35B×13機程度及びKC-130J×2機程度
人員270名程度

※本内容については、今後、変更される場合があります。

以上

(お知らせ)

令和5年8月9日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から米国アラスカ州への訓練移転の中止について

米軍再編に係る岩国飛行場から米国アラスカ州への訓練移転(単独訓練)については、令和5年8月8日(火)から9月8日(金)の間において実施を予定しておりましたが、米軍の運用上の都合により中止となりましたので、お知らせします。

以 上

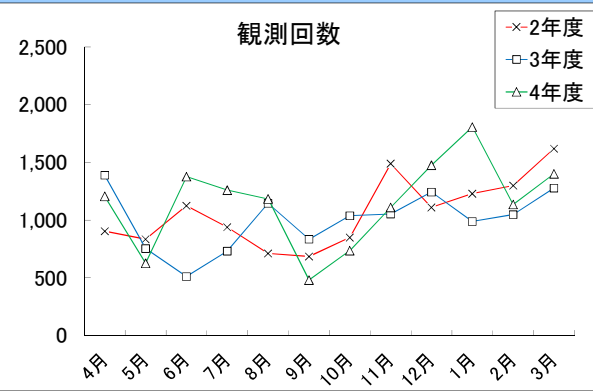
米軍再編に係る訓練移転に関する沖縄県の負担軽減調査結果

照 会 項 目		沖 縄 市	嘉 手 納 町	北 谷 町
(1) 令和4年度の環境基準超過日数を教えてください。	3年度 (前回)	市内の5ヶ所の測定局 174日	町内の5ヶ所の測定局 873日	町内の5ヶ所の測定局 248日
	4年度 (今回)	市内の5ヶ所の測定局 266日	町内の5ヶ所の測定局 754日	町内の5ヶ所の測定局 282日
2カ年度の比較		92日	-119日	34日
(2) 令和4年度の訓練移転実施により、貴市(町)への負担が軽減されたとお考えですか。		<p>各航空機騒音測定局における環境基準値の超過日数の合計が、平成30年度から減少傾向でしたが、令和4年度は266日と令和3年度に比べ34.6%増となっております。</p> <p>しかしながら、航空機騒音等に関する苦情件数が、平成27～令和3年度における平均158件に対し、令和4年度は115件と27.2%減少しています。</p> <p>一方で、外来機の飛来や暫定配備による訓練が実施された場合や、常駐機の離発着時の場周経路逸脱により、航空機騒音等に関する苦情件数は増加する傾向にあり、常駐機の訓練移転による負担軽減がなかなか実感できない状況があります。</p>	<p>令和4年度の訓練移転実施期間中の負担軽減については、11/10～11/18及び2/6～2/24の期間において、F-35B等の飛来もありLden値及び騒音発生回数の1日平均値が、年間平均値と比較して増加しています。</p> <p>また、環境基準超過日数を見ても、昨年度よりは減少が見られますが、嘉手納A局と屋良局で186日、嘉手納B局で154日と依然として大きな負担を強いられているのが現状です。</p> <p>本町は、訓練移転をはじめとしたあらゆる負担軽減策を実施していただくよう、政府及び関係機関に対し要請を行っています。</p>	<p>令和4年度の本町における航空機騒音測定局の環境基準値の超過日数については、砂辺局が前年度より減少、上勢局・宮城局・桑江局・北玉局が前年度より増加となっております。</p> <p>超過日数が増加している要因としては、嘉手納基地所属で40年以上運用していたF-15戦闘機が11月頃から段階的に米本国へ撤収しており、それに伴い比較的騒音が発生しやすいF-22戦闘機やF-35戦闘機のほか、F-16戦闘機が暫定配備として各基地から嘉手納基地へ飛来しており、騒音発生回数が増加しています。</p> <p>嘉手納飛行場においては、県外及び国外から外来機が飛来している状況であるため、住民の日常を脅かされる現状は依然変わらず、被害の負担は軽減されていないと考えております。</p>

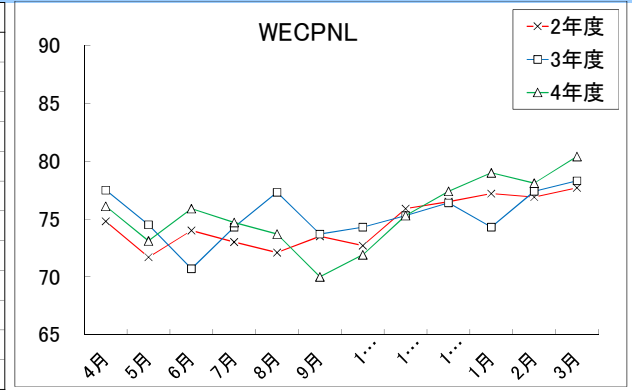
嘉手納飛行場周辺地域騒音測定結果

嘉手納町 測定局名：屋良（やら）

観測回数	2年度	3年度	4年度
4月	904	1,389	1,206
5月	834	754	627
6月	1,124	511	1,377
7月	939	731	1,260
8月	712	1,145	1,183
9月	685	834	481
10月	849	1,038	736
11月	1,489	1,053	1,110
12月	1,109	1,243	1,475
1月	1,229	988	1,806
2月	1,299	1,048	1,136
3月	1,619	1,277	1,401

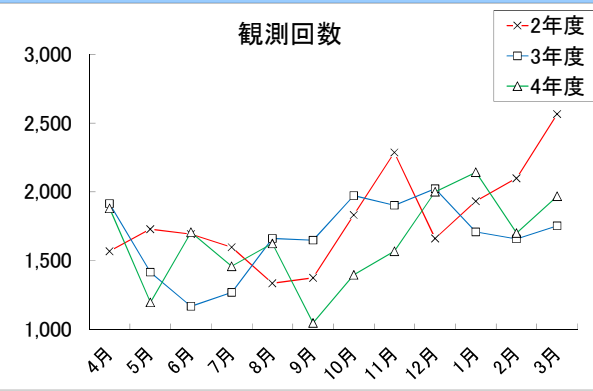


WECPNL	2年度	3年度	4年度
4月	74.8	77.5	76.1
5月	71.7	74.5	73.1
6月	74.0	70.7	75.9
7月	73.0	74.3	74.7
8月	72.1	77.3	73.7
9月	73.5	73.7	70.0
10月	72.7	74.3	71.9
11月	75.9	75.3	75.3
12月	76.5	76.4	77.4
1月	77.2	74.3	79.0
2月	76.9	77.4	78.1
3月	77.7	78.3	80.4

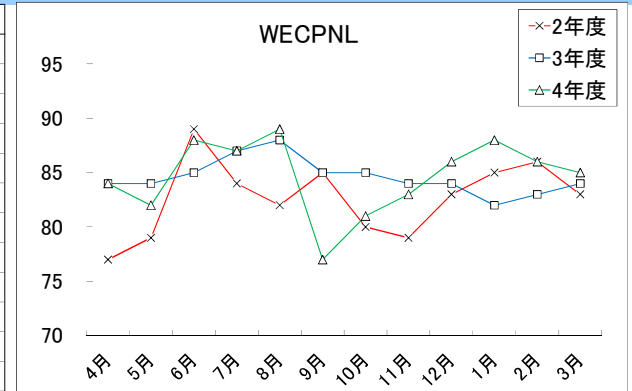


北谷町 測定局名：砂辺（すなべ）

観測回数	2年度	3年度	4年度
4月	1,568	1,914	1,880
5月	1,728	1,415	1,196
6月	1,692	1,167	1,706
7月	1,596	1,268	1,458
8月	1,335	1,660	1,624
9月	1,374	1,648	1,046
10月	1,831	1,972	1,396
11月	2,285	1,902	1,568
12月	1,660	2,022	2,000
1月	1,931	1,708	2,142
2月	2,098	1,657	1,699
3月	2,565	1,753	1,968

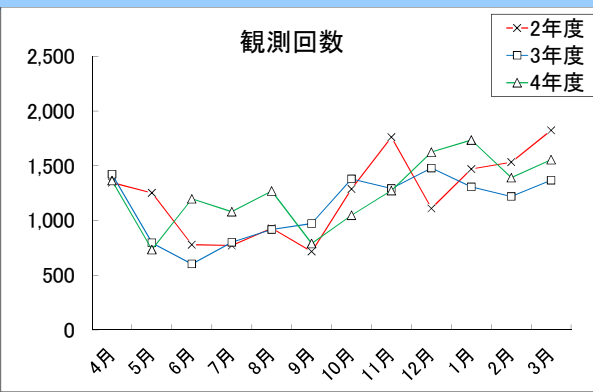


WECPNL	2年度	3年度	4年度
4月	77.0	84.0	84.0
5月	79.0	84.0	82.0
6月	89.0	85.0	88.0
7月	84.0	87.0	87.0
8月	82.0	88.0	89.0
9月	85.0	85.0	77.0
10月	80.0	85.0	81.0
11月	79.0	84.0	83.0
12月	83.0	84.0	86.0
1月	85.0	82.0	88.0
2月	86.0	83.0	86.0
3月	83.0	84.0	85.0

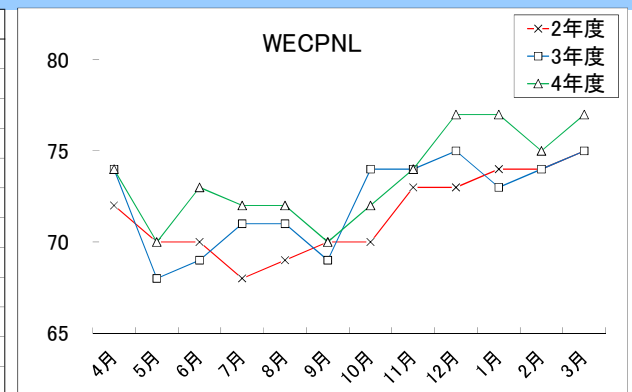


沖縄市 測定局名：知花（ちばな）

観測回数	2年度	3年度	4年度
4月	1,348	1,423	1,366
5月	1,253	798	735
6月	779	604	1,199
7月	772	801	1,081
8月	931	918	1,270
9月	717	973	790
10月	1,289	1,381	1,049
11月	1,762	1,294	1,274
12月	1,111	1,479	1,626
1月	1,471	1,308	1,736
2月	1,533	1,221	1,392
3月	1,825	1,368	1,556

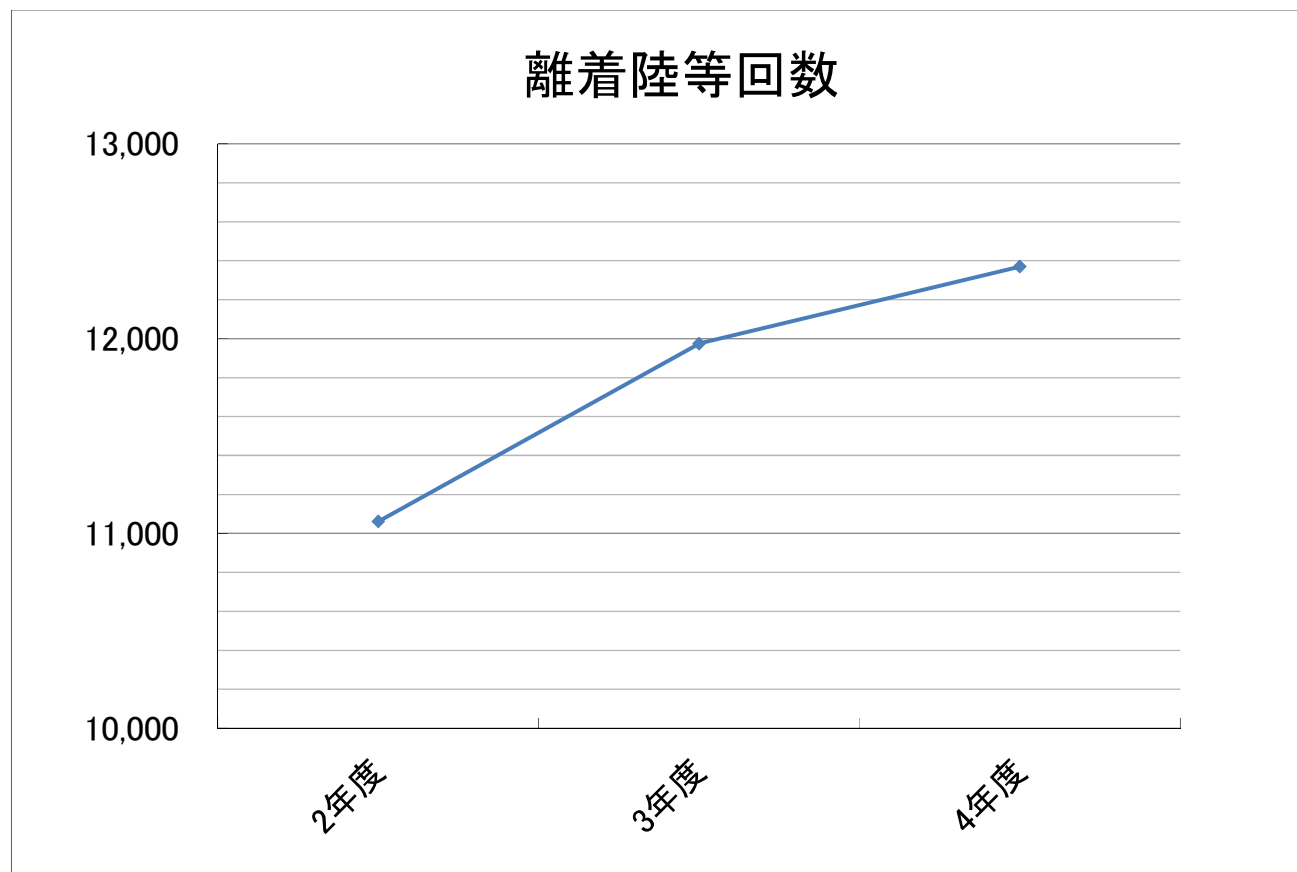


WECPNL	2年度	3年度	4年度
4月	72.0	74.0	74.0
5月	70.0	68.0	70.0
6月	70.0	69.0	73.0
7月	68.0	71.0	72.0
8月	69.0	71.0	72.0
9月	70.0	69.0	70.0
10月	70.0	74.0	72.0
11月	73.0	74.0	74.0
12月	73.0	75.0	77.0
1月	74.0	73.0	77.0
2月	74.0	74.0	75.0
3月	75.0	75.0	77.0



嘉手納飛行場における外来機の離着陸等状況

回数	2年度	3年度	4年度
4月	616	781	1,028
5月	603	737	977
6月	708	723	1,371
7月	755	789	1,039
8月	794	1,242	958
9月	751	1,040	725
10月	920	1,120	841
11月	928	1,201	916
12月	1,024	988	1,002
1月	1,343	857	1,367
2月	1,357	1,134	921
3月	1,262	1,362	1,225
合計	11,061	11,974	12,370



※離着陸等を行った回数については、沖縄防衛局が目視により把握したものを集計。

※離着陸等とは、離陸、着陸、タッチ・アンド・ゴー、通過、旋回を指す。